



NHO Shibukawa Medical Center

ウイズ

— No.103 —

令和3年10月(2021年)

編集発行

独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

電話 0279-23-1010
FAX 0279-23-1011

E-mail:207-ShibukawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

https://shibukawa.hosp.go.jp

渋川医療センター

広報誌



永年勤続表彰者と幹部職員

基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携しその役割を果たします。

基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児(者)の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

目次

功労を称えて	1
2021年度 7月消防訓練について	2
こんな時だからこそ皆でつながる絆の輪～重症心身障害病棟「夏祭り」～	3
ご寄附などのお礼	4
MRI装置を増設しました	5
斎藤龍生名誉院長の群馬県総合表彰受賞	6

職場紹介

リハビリテーション科	7
6階東病棟(感染症病棟)	8

シリーズ

●患者さんにとって耳よりな情報 「ドーピングについて」	9
「食べ方のお話し」	10
●外来診療担当医表	11
●セカンドオピニオン担当医表	13
●患者さんの権利	13
●看護の理念、看護の基本方針	13
●編集後記	13

功労を称えて

給与係長 **宿院 優人**

国立病院機構では、勤務成績が良好かつ勤続20年及び、30年の方々について、その功労を称え永年勤続表彰を行っています。

今年は5月28日（金）16時30分より当院大会議室において、理事長に代わり蒔田院長より対象者7名の方々に対して、表彰状とあわせて記念品として銀杯が手渡されました。

例年、表彰後に幹部と受賞者による茶話会を行っておりましたが、今年は新型コロナウイルス感染症流行のため中止となり、院長先生のお言葉、記念撮影および、受賞者の皆さんからのご挨拶のみの実施となりました。

院長先生からは労いのお言葉と、今後にも期待するというお言葉を頂戴しました。

また、受賞者のご挨拶では、「思い返せば、この20年で医療の進歩を感じ、これからの10年20年でどれだけ進歩していくのか楽しみだ」と語る方や、「多くの施設を回り、たくさんの人と出会い、様々な経験を積んで、国立病院機構に育てていただいた」と語る方が印象的でした。そして、感謝の気持ちをもって仕事をしているからこそ30年という長い期間この仕事一筋で勤め上げていらっしゃるのだらうと深く尊敬の念を抱きました。

国立病院機構は国立病院等の期間を含めれば発足後70年以上になります。これほど長く続いていることは職員が皆、国の医療のために努力し続け、それが脈々と引き継がれた結果であると思います。20年30年の節目となるこの表彰を通して、表彰された方々だけでなく職員ひとりひとりが国立病院機構ひいては医療の歴史を感じ、自らを見つめなおすきっかけになればと思いました。また、現在は新型コロナウイルス感染症流行という大変な局面ですが、長い歴史の大きな出来事の当事者であるのだと自覚し、今後語り継がれるときに「国立病院機構はすごかった！」と思っていただけるように精進していきたいと思いました。

受賞者は以下のとおり

永年勤続表彰 受賞者（令和3年4月1日時点）7人（敬称略）

勤続30年表彰（2人）

経営企画室長	小泉 重則
臨床検査技師長	吉田 茂久

勤続20年表彰（5人）

高精度放射線治療センター長	松浦 正名
看護師長	篠原裕美子
特殊撮影主任	芝原 史門
看護師	大塚 由里
看護師	吉野 美美



2021年度 7月消防訓練について



庶務班長 佐藤 勝彦

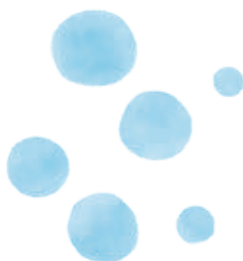
毎年、7月と翌年の2月は、消防訓練を実施しています。コロナ感染の影響で、2月の訓練については、5月に延期され夜間を想定した訓練を実施しました。今回は、7月30日（金）に昼間の火災を想定した消防訓練を実施しましたので報告します。5月に行った消防訓練は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、消防署の立会はありませんでしたが、今回は、コロナ感染の警戒レベルが少し下がったので、消防署の立会が可能となりました。

今回は、2階検査科休憩室を出火場所想定とした消防訓練となり、副検査技師長が火災を発見後、検査科リーダーへの報告と同時に初期消火を消火器により実施、別の検査技師が、検査科内に火災が発生したことを伝え、落ち着いて行動し避難するよう呼びかけました。検査科リーダーから管理課へ火災通報後、院内放送で火災が発生したことが周知されると、消火班が検査科へ駆けつけ、避難誘導班が避難をさせるために火災が発生した検査科へ向かいました。

防災対策本部は防災センターに設置され、各病棟や各部署より被害の状況、入院患者の状況等が報告され、玄関フロアへの避難誘導も順調に終了したとの報告がありました。やがて火災が鎮火したとの報告を受け、本日の消防訓練は終了しました。

その後、屋外にて消火栓の操作訓練を防災センター委託業者の指導により実施され、消火栓から実際に水を放水する訓練は、開院以来初めて行いました。参加した職員は、真剣にホースを握り、実際の水圧に圧倒されながら、放水訓練を行いました。

次回2月の消防訓練は、夜間を想定した訓練を実施する予定です。コロナ禍で、いろいろ大変な状況下の中でも、消防訓練を実施しながら有事の際には落ち着いて迅速に行動できるよう心がけていきたいと思えます。



こんな時だからこそ皆でつながる絆の輪

～重症心身障害病棟「夏祭り」～

療育指導室 保育士 神戸 順子

今年度の夏祭りでは、3東病棟47名、3西病棟46名の入所中の方全員に参加していただく事ができました。昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染防止のため、夏祭りへの御家族の参加を見送らせていただき、病棟ごとに前半後半、計4回に分けて実施しました。様々な感染対策をしながらも利用者の皆様にとって年に1度の夏祭りを楽しい思い出として心に残してほしいと思い、療育指導室で計画しました。

コロナウイルスが日本中で猛威をふるっており、人と人の距離をとって過ごす事が日常となっている中、療育指導室の「ココロは密に」という合言葉を胸にどんな取り組みができるかを考えました。そんな中、地元のお祭りである「渋川へそ祭り」が中止となってしまったことを知り、それならと、今回の夏祭りに「へそ祭り」を取り入れることにしました。3東病棟、3西病棟の看護師にも協力していただき、職員が自作のTシャツを着て、祭りを盛り上げることができました。利用者の皆様には療育活動の中で灯籠やお御輿を制作し、共に夏祭りを作り上げる事ができました。灯籠流しでは、より本物に近い形で体験していただけるよう、人工的に水の流れを作り、小さな川を制作しました。薄暗い中に流した灯籠の灯りが光り、描いた絵が浮かび上がるようで、穏やかな時間を共有することができました。また、へそ祭りでは、利用者の皆様の楽器の音に合わせて、職員が利用者の皆様の周りを踊り、たくさんの笑顔が引き出せたように思います。

コロナ禍においても、渋川医療センターの利用者の皆様と職員の「絆の輪」が今後も太く、大きくつながっていくよう、福祉職としてできることを今後も模索していきたいと思えます。



お神輿の様子



看護師・保育士によるへそ踊り



灯籠流しの様子



手作りのへそ祭りTシャツを着て

ご寄附などのお礼

業務班長 白石 邦夫

終息の兆しの見えないコロナ禍において、当院の新型コロナウイルス感染症への対応に対して、昨年度より多方面からの物資や心温まる心遣いなどご支援を頂戴し、誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。

寄附と一言で申しても、様々な形で支援をいただき、医療機関にとって欠かすことの出来ないマスクや手袋等の医療物資から、お弁当やお菓子、応援メッセージなど、どれをとっても職員一同感謝しております。本当にありがとうございました。

寄附の受入に関する担当者としては、コロナ禍以前と比べると格段に業務量が増えたのは事実ですが、病院だけでなく、どんな人でも・どんな職業でも皆大変なのは同じはずなのに、「少しでも役立ててもらいたい」との思いで支援していただける事に心から感謝するとともに一日でも早く終息してほしいと願うばかりです。

心温まる支援については、日々、新型コロナウイルス感染症の恐怖に立ち向かい、ストレスや不安・緊張のなか診療にあたっている職員にとって何よりの励みになっています。

頼みの綱のワクチンの接種も少しずつ増えて来ていますが、現在、第5波や群馬県も緊急事態宣言の真最中であり、終息までにはまだまだ時間がかかると思いますが、これまで以上に気を引き締めて、地域の皆様に安心で安全な医療を提供できるよう努めてまいりたいと思います。(9月20日現在)

この誌面をお借りして感謝申し上げるとともに、引き続き皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

【企業・団体様からのご寄附】(順不同) 令和3年9月30日現在

■令和3年度→5件の方々からご寄附をいただいております。

- ・結・群馬 様
- ・渋川ライオンズクラブ 様
- ・笑顔と感動を届けるプロジェクト 様
- ・群馬銀行 様
- ・渋川市スポーツ協会 ゴルフ専門部 様
- ・ガトーフェスタハラダ 様

■令和2年度→33件の方々からご寄附をいただいております。

- ・第一生命保険株式会社 群馬支社 様
- ・群馬県看護協会 様
- ・東京ピースライオンズクラブ 様
- ・株式会社日立製作所 様
- ・奈良内科医院 様
- ・日本コカ・コーラ株式会社 様
- ・京セラ株式会社 様
- ・Cheesecake HOLIC 様
- ・株式会社GME 様
- ・株式会社大塚製薬工場 様
- ・ガトーフェスタハラダ 様
- ・株式会社 ENgrow (エングロウ) 様
- ・群馬県看護連盟 様
- ・赤城乳業株式会社 関信越支店 様



お弁当

- ・群馬ヤクルト販売株式会社 様
- ・味の素株式会社 様
- ・株式会社伊藤園 様
- ・JR 東日本 高崎支社 様
- ・株式会社ヨコオデリーフーズ 様
- ・公益社団法人 群馬県医師会 様
- ・渋川市役所 様
- ・東洋羽毛北関東販売株式会社 様
- ・進和テック株式会社 様
- ・群馬県ゴルフ連盟渋川支部 様
- ・庵(いおり) 様
- ・淀豊 様
- ・渋川ライオンズクラブ 様
- ・学童保育所 けやきクラブ 様
- ・ジャニーズグループ 様
- ・かのうや 様
- ・ニュートリー株式会社 様
- ・群馬県菓子工業組合 様
- ・ジャン・エンタープライズ 様



お菓子、ハンドソープ



だるま

【個人の方々からのご寄附】 令和3年9月30日現在

■令和3年度→3名の方々からご寄附をいただいております。

■令和2年度→20名の方々からご寄附をいただいております。



サージカルマスク



渋川女子高校



渋川高校

MRI装置を増設しました

診療放射線技師 芝原 史門

2021年9月MRI装置 Siemens社製【MAGNETOM Vida】を増設しました。

当院ですでに、3T(テスラ)MRI装置が1台稼働しており、増設により3T MRI装置2台体制となりました。

本装置には新しい技術コンセプトである BioMatrix Technology (バイオマトリックス テクノロジー)ⁱ が搭載された3T MRI装置になります。

新しいMRI装置では、呼吸や体動による画像のぶれを軽減でき、再現性の高い画像の提供を可能にしました。

新しいMRI装置にはAi(人工知能)を応用した技術が取り入れられています。患者さんが寝台に寝ていただくから、撮像の準備、撮像後の画像処理・解析までを統合的にサポートし、効率的で再現性の高い検査を実現しています。

寝台の内部にはセンサーが搭載されていることにより、患者さんが寝るだけで、呼吸による臓器の動きを認識します。今まで必要だった呼吸センサーのセッティングなどの作業が必要なくなり、快適性の向上、検査全体の効率化を両立しています。

撮像技術も高倍速化を目指し最適化されています。

緊急性の高い頭部疾患時の撮像時間の短縮、腹部撮像時の息止め時間の短縮や、造影剤を投与しての撮像時の時間分解能の向上が可能になります。

一般的なMRI装置に比べてガントリーボア(ドーナツ状の穴)径が10cm広く70cmで開放的な環境で、圧迫感を減らし、より楽な体位で検査を受けることができます。

急患体制の強化、予約待ち日数の短縮、待ち時間の短縮、画質の向上を図り、患者さんに快く検査を受けていただき、診療に役立つ画像を提供できるように取り組んでいきます。

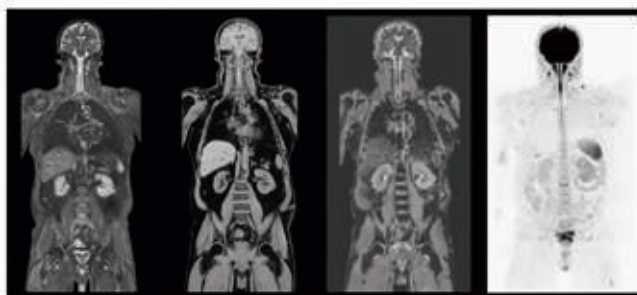
また、地域の医療機関との密接な連携もさらに強化出来ればと考えています。

MRIは強力な磁力を用いた検査です。うっかり**磁性体**ⁱⁱを持ち込むと非常に危険を伴います。検査予約時、受付時、検査直前などに、同じような問診がありますが、ご協力をお願いします。

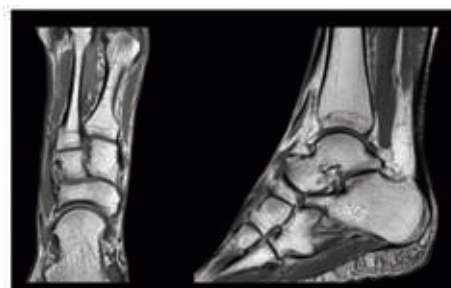
検査や装置に関する疑問、質問等ございましたら遠慮なく病院スタッフまでお尋ねください。



MAGNETOM Vida



体幹部MRI



足部MRI

(画像提供シーメンス社)

i BioMatrix Technologyとは

効率的で再現性の高い検査を実現するための技術の総称。例えば撮像器具の準備、撮像後の後処理・解析までを総合的にサポートする技術です。

ii 磁性体とは

平易には磁性を帯びる事が可能な物質の総称。磁石に吸着されるような物質。(特にペースメーカー挿入やステント留置されている方は主治医にご相談ください)

齋藤龍生名誉院長の群馬県総合表彰受賞

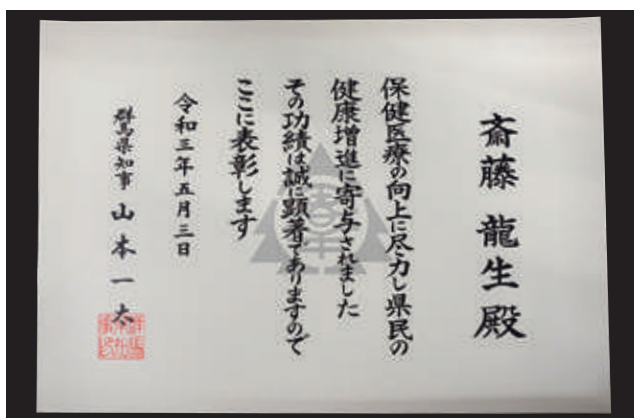
管理課長 渡邊 恵一

令和3年5月3日付で当院の名誉院長である齋藤龍生先生が令和3年度群馬県総合表彰（分野：保健）を受賞されました。

今回、表彰式は新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ実施しないとのことで、群馬県職員の方が当院に来訪されて齋藤先生への賞状と副賞の授与となりました。

この群馬県総合表彰の概要は、『多年にわたり、それぞれの分野において公共福祉のために献身的にご尽力された方を表彰するもの』であり、令和3年度は135名の個人と3つの団体が受賞となったそうです。

もちろん渋川医療センターでは齋藤先生の受賞が初めてとなり、現在の渋川医療センター開院にかかる再編統合事業のほか、医師として渋川・北毛地域のみならず、群馬県内の保健医療に広くご尽力された賜物であります。



現在、齋藤先生は当院に週2回の外来勤務をされております。いつも優しいお言葉を掛けていただいておりますが、今後とも渋川医療センターの発展にご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

この度は栄えある受賞、大変おめでとうございます。

職場紹介：リハビリテーション科

理学療法士 吉田 裕之

<理学療法部門>

当院の理学療法士は12名で、様々な資格・経歴を持つセラピストが在籍しています。担当する疾患は多種多様で、整形疾患や神経疾患、消化器や呼吸器の手術前後のリハビリ、放射線治療・抗がん剤治療に伴う入院中のサポートを行っています。重症心身障害児や結核患者への介入も実施しています。

寝たきりになれば、私たちの体は1日で1歳年を取ると言われています。ベッドで寝ている時間を少しでも減らすことが私たちの使命です。北毛地域の基幹病院のセラピストとして、地域の患者様を支え、より良い医療が提供できるよう日々精進して参ります。

<作業療法部門>

作業療法部門は、がんや呼吸器疾患、脳血管疾患など各診療科に対応したリハビリに従事しつつ、結核ならびに重心といった政策医療にも関わっています。近年、ニューロモデュレーションセンター（脳神経外科）、ハンドケアセンター（手外科）、乳腺・内分泌センター（乳がん）といった専門領域でのリハビリにも携わっています。当院のセンター化構想において多職種連携が重要であり、チームの一員として患者さんの治療に関われるよう取り組んでいます。

<言語聴覚部門>

言語聴覚療法部門は現在4名で活動しており、患者さまのコミュニケーション面の評価や、食事や水分の飲み込みの機能の評価、訓練を行っています。また、てんかんやパーキンソン病の手術を行う方に対して、手術の前後の検査や評価を行います。

週に1度行われているNSTラウンドでは、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師とともに低栄養の入院患者さまのもとを訪問し、より安全に栄養摂取を行うにはどのような方法が最適か、専門的な立場からアドバイスさせていただきます。

他部門に比べ少ない人数ではありますが、多職種と協力し、より良いリハビリを提供できるよう、日々励んでいます。



職場紹介：6階東病棟(感染症病棟)

6階東病棟看護師長 原田 博子

6階東病棟は、従来呼吸器内科病棟として、肺がん・肺気腫・肺炎等の患者さんが入院されていました。しかし、令和2年2月、ダイヤモンドプリンセス号での新型コロナウイルス感染症患者を受け入れ、同年4月からは、新型コロナウイルス感染症病棟として機能しています。現在までに約320名の患者さんが入院されました。流行当初は未知の病気に対する不安と恐怖が渦巻き、治療薬も確立されておらず、1つ1つ模索しながらの実践でした。感染症対応ができるよう教育体制を整え、看護師のローテーションを組み人材育成を行ってきました。また、メンタルヘルスにも配慮し、各職員が与えられた役割を果たせるよう、日々努力を重ねてきました。現在も、隔離生活を送る患者さんの療養生活を心身ともに支援し、発熱や頭痛、倦怠感、食欲不振などの症状緩和に努め看護しています。外国籍の患者さんも多く、母国語を使用したコミュニケーション指導用紙を使用しながら対応したり、面会禁止のためにリモート面会を行うなど、患者さん、ご家族の不安軽減に努めています。

また、院内感染を発生させないことも重要な使命です。PPE（個人防護具）の適切な着脱の実践、患者さんが使用した物品や持ち物の対処方法の徹底、スタッフ個々の体調管理など、感染防止に配慮し看護を実践しています。その結果、現在まで当病棟から院内感染の発生はありません。

地域の方々から多くの励ましの声を頂き、大変心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。患者さんが無事に退院される時にはホッとしますが、残念ながらお亡くなりになる患者さんもいらっしゃいます。看取りの際に、ご家族に患者さんの傍で手を握ってもらうことができず、心苦しく悲しい状況もありました。そのような辛い思いをせずに、感染なく過ごせることと、1日でも早く感染症の収束を願うばかりです。



検温に向かう様子



カンファレンスの様子



PPE 着脱の様子



スタッフ集合写真

ドーピングについて

薬剤部 副薬剤部長 海老原 卓志

さて、いよいよオリンピック、パラリンピックが開催されます（本誌が発行される頃はその余韻に浸っている頃でしょうか…）。フェアプレーの精神で競い合う姿は見る者の心を熱くさせますね！ところで、トップアスリートが集う国際的な大会では必ずドーピング検査が行われています。ドーピングとは「スポーツにおいて禁止されている物質や方法によって競技能力を高め、意図的に自分だけが優位に立ち、勝利を得ようとする行為」のことです。禁止物質を意図的に使用することだけをドーピングと呼びがちですが、それだけではありません。意図的であるかどうかに関わらず、ルールに反する様々な競技能力を高める「方法」や、それらの行為を「隠すこと」もドーピングと呼んでいます。代表例を上げると、筋肉量を増やすステロイド剤やホルモン剤、酸素運搬機能を高める気管支拡張剤やエリスロポエチン製剤及び血液成分の操作、中枢刺激作用を期待し興奮させる麻薬や鎮咳薬、これらの禁止物質の排出を促すことで隠蔽目的に使用される利尿薬も禁止されています。

ドーピングに関する基準は世界的に定められており、常に禁止されている物質、競技会の時だけ禁止される物質、特定の競技において禁止されている物質など、アスリートやサポートスタッフは自分の競技で規制されている事項について必ず確認をしてください。禁止物質の中には、うっかり飲んだ風邪薬や花粉症の薬、育毛剤やサプリメントにも入っていることがありますし、普段の食事にも含まれている場合もあります。アスリートが薬を服用する際には、ドーピングに関する専門知識を持った医師、薬剤師（スポーツファーマシスト）に相談することが大切です。なお、治療のためにどうしても禁止物質を使用しなければならない場合は、特例措置（TUE）が認められる場合があるので、あきらめずに手続きを取るようにしてください。

ドーピング検査には競技会検査と競技会外検査があり、トップアスリートは常に居場所情報を提出する義務のある「登録検査対象者リスト（RTP/TP）」に登録されることがあります。これらに登録されたアスリートは、世界のトップクラスのアスリートという証明ですが、居場所情報は、居住地、宿泊地、トレーニング会場、競技会場などの情報を部屋番号まで詳細に提出する必要があります。アスリートにとっては大変面倒なルールですが、トップクラスのアスリートとして、世界標準の義務を果たし“日本代表”という自覚と誇りを持って行動することが求められます。ドーピングをすることでアスリート自身の社会的信用を失うだけではなくスポーツ全体の価値を損なうことにもなります。自分自身の努力や、チームメイトとの信頼、競い合う相手へのリスペクト、スポーツを応援するサポーターの期待など、すべてを裏切る不誠実な行為です。正しい知識とフェアプレーの精神、文字通りスポーツマンシップに則り正々堂々と戦ってこそ感動を生むのです。



2021
PROHIBITED
LIST

2021年1月1日より発効



スポーツファーマシスト

食べ方のお話し

栄養管理室長 須永 将広

これまで、健康づくりには、「規則正しい食事」・「バランスの良い食事」などが大切であることを紹介してきました。今号は、食事の「食べ方」についてお伝えします♪

ヒトは、毎日、食べ物を食べ、生活しています。普段何気なく「食べる」行為を行っていますが、この「食べ方」も「健康」との関係が注目されていますので、ご紹介します。

☆ おかずから、よく噛んで、早食いをしないで（時間をかけて）、食べる

まず、「おかず」（野菜など）から食べ始め、よく噛み早食いをせず、食事をゆっくり楽しみながら召し上がっていただき、食事の後半から主食（ご飯など）を食べることで、炭水化物の消化・吸収が遅くなり、結果、血糖値の上昇が緩やかになり、食後高血糖の是正につながる事が明らかになっています。さらに、野菜やおかずから食べることで、主食である炭水化物の摂りすぎを抑えることにもつながり、結果、エネルギー摂取過剰の抑制にもつながります。

また、「よく噛んで食べる」ことについては、咀嚼（噛むこと）が、脳細胞に影響を与えることが明らかとなっています。咀嚼が足りないと認知機能の中心である海馬などの脳細胞数が減少するとの研究報告があります。逆に、咀嚼を増やすと脳細胞の増加につながり、認知症の予防にもつながるそうです。咀嚼により、唾液分泌を促すことは、免疫や口腔衛生につながり、咀嚼嚥下機能の維持・増進にもつながります。



※弥生時代は1回の食事で3,990回噛み、51分の時間をかけて食事をしていたそうです。その後、鎌倉時代、江戸時代と咀嚼回数が減り、現代では、わずか620回、食事時間は11分に減っているそうです。

昨今、1日分の野菜が取れる飲料などで、野菜不足を補う方法もありますが、「噛む」ことの重要性を鑑みると、やはり、野菜は「飲む」ではなく、「噛んで食べる」ことが理想的であることが良くわかると思います。

仕事や子育てに追われていますと、つい、「早食い」から、「食べ過ぎてしまう」ことがよくあると思います。仕事や子育てがひと段落したときは、「おかず（野菜）から、よく噛んで、ゆっくり食べる」ことも忘れずに♪

毎日の食べ方一つで、将来の糖尿病や認知症にも影響しますので、家族みんなで「噛む」ことも意識していただき、バランスのよい食事を、よく噛んで、楽しく、ゆっくりお召し上がりください。





渋川医療センター外来診療担当医表

(令和3年10月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前				モリ カズヨ 森 一世	
循環器内科	午前		マツオ ヤエ 松尾 弥枝 (北関) (第1.3.5週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥 (北関) (第2.4週)	ミキ ユウコ 三樹 祐子(心血セ) (第1.3.5週) クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2.4週)		ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
脳神経内科	午後			ヤナギサワ タカユキ 柳澤 孝之 (第1.3.5週13:30~)		
呼吸器内科	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	イトウ マサシ 伊藤 優志(群大)	トヨダ マサタカ 豊田 正昂	オオヌキ ユウジ 大貫 祐史	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭祐	ツチャ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	スナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘
	午前	トヨダ マサタカ 豊田 正昂				
	午前から 14時迄	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣		オチアイ マイ 落合 麻衣
	午前		マスダ トモミ 増田 友美(群大)			
内分泌・代謝内科 内 科	午前		ヒラガ ハルナ 平賀 春菜(群大) (内分泌・代謝内科)	オオサキ アヤ 大崎 綾(群大) (内分泌・代謝内科)	カワシマ チエコ 川島 智恵子 (内 科)	ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大) (内分泌・代謝内科)
	午後					
内科 Walk in 外来	午前	ワタナベ サトル/クワコ トモヒト 渡邊 寛/桑子 智人 ミハラ マサヒロ/サイレンジ ユキコ 三原 正大/西達寺 由起子	マツモト モリオ/サイトウ アキオ 松本 守生/斎藤 明生 ナカヤマ ケイタ/イリウチシマ ヒロノ 中山敬太/入内島 裕乃	ナガシマ タモン/フルヤ ケンスケ 長島 多間/古谷 健介 キムラ ユウコウ/サトウ ヒロコ 木村 有宏/佐藤 洋子		オオサキ タカシ/オオヌキ ユウジ 大崎 隆/大貫 祐史 ムラタ ケイスケ/トヨダ マサタカ 村田 圭祐/豊田 正昂
小児科 (重心のみ・予約制)	午後			イノウエ フミタカ (第1・3・5週) 井上 文孝(重心) シミズ ノブユウ (第2・4週) 清水 信三(重心)		
血液内科	午前	ナカヤマ ケイタ 中山 敬太	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午後 (予約)		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸 (第2週)			
	午前	サイトウ アキオ 斎藤 明生	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	イソダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斎藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	サウムラ モリオ 澤村 守夫	ナカヤマ ケイタ 中山 敬太	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ヨウヘイ 大崎 洋平(群大)
消化器内科	午前	ナガシマ ヨシミ 中島 良実	ナガシマ タモン 長島 多間	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	サトウ ヒロコ 佐藤 洋子	フルヤ ケンスケ 古谷 健介
	午前	キムラ ユウコウ 木村 有宏	カナヤマ ユウキ 金山 雄樹(群大)	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之		アダチ タクヤ 安達 拓也(群大)
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		イトウ ヨシヒコ 伊藤 義彦	イトウ ヨシヒコ 伊藤 義彦	コバヤシ ゴウ 小林 剛
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ 中村 勇司/松浦 正名	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ/クワコ ケイコ 中村 勇司/松浦 正名/桑子 慧子	マツウラ マサナ/クワコ ケイコ 松浦 正名/桑子 慧子	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ/クワコ ケイコ 中村 勇司/松浦 正名/桑子 慧子	ナカムラ ユウジ/クワコ ケイコ 中村 勇司/桑子 慧子
	午後	マツウラ マサナ/クワコ ケイコ/カミヌマ タカヤ 松浦 正名/桑子 慧子/神沼 拓也				ナカムラ ユウジ 中村 勇司
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆	セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆

外来受付時間 8時30分～11時00分 (注)担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承願います。

◎予約変更について 受付時間：平日13～17時 TEL.0279-26-3010 (予約専用)
TEL.0279-23-1010 (代表)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
循環器外科	午前				サカタ キミマサ 坂田 公正(北関)(第1週) ナカシマ クニキ 中島 邦喜(北関)(第3週)	
消化器外科	午前	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ タイスケ 吉成 大介	コバヤシ ミツノブ 小林 光伸	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後		マキ シンゲオ 真木 茂雄	スケガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1.3.5週 13:30~)		
呼吸器外科	午前	ヤマキ エイ 八巻 英		カワシマ オサム 川島 修	タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	カワシマ オサム 川島 修
	午前					ヤマキ エイ/オノサトリヨウイチ 八巻 英/小野里 良一 アイシマ カオル 相島 薫(群大)
脳神経外科	午後14時~					アイシマ カオル 相島 薫(群大)
	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 【予約制】高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後					イベ ヨウコ 伊部 洋子(群大)
	午前		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午後(予約)				ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午後(予約)			ヒラト マサブミ 平戸 政史		
ニューロ モデュレーション外来	午後			★ニューロモデュレーション外来 14:00~		
整形外科 (予約制)	午前	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽	イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)		カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)	オカモト コウイチ 岡部 興一(群大) (第1.3.5週) オオエ ヒロアキ 大前 洋明(群大) (第2.4週)		ヨネモト ユキオ 米本 由木夫 (第2.4.5週) 【リウマチ専門外来】
	午前	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子		カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽
	午後	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知			カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ミヤオ タケシ 宮尾 武士	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ミヤオ タケシ 宮尾 武士
	午後(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ミヤオ タケシ 宮尾 武士		タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前 10:00まで	ツジ コウスケ 辻 裕亮	ミヤオ タケシ 宮尾 武士	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ツジ コウスケ 辻 裕亮	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前 10:00まで				ミヤオ タケシ 宮尾 武士	
	午前 10:00まで					トイ コウキ 土肥 光希(群大)
耳鼻咽喉科	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美
	午後(予約)	アオヤマ クミ 青山 久美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	アオヤマ クミ 青山 久美
	午前	アオヤマ クミ 青山 久美	クリハラ アズサ 栗原 梓(群大)(第2.4週)	アオヤマ クミ 青山 久美	アオヤマ クミ 青山 久美	
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後(予約)			ヨコタ トオル 横田 徹		
乳腺科	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコタ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後(予約)		ヨコタ トオル 横田 徹			ヨコタ トオル 横田 徹
乳腺・甲状腺科	午前	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
眼科	午前	サカタ サトシ 坂田 慧(群大)	グンダイ イシ 群大 医師 (偶数月担当)			
	午後(予約)		ムカイ リョウ 向井 亮(群大)	タカヤマ マユコ 高山 真祐子(群大)		
	午前	ムカイ リョウ 向井 亮(群大)				

セカンドオピニオン担当医表 (令和3年10月1日現在)

科別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘	—	吉井 明弘	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	—	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	横江 隆夫 (午後～)	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午後	蒔田 富士雄	—	—	小林 光伸	—
放射線科	午後3時～	—	—	松浦 正名	中村 勇司	—
緩和ケア科	午後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者:原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用:30分毎に5,500円

※お問い合わせ先:TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。
担当:ソーシャルワーカー
電話:0279-23-1010(代表)
(受付時間は平日8:30~17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。
E-mail:207-ShibuKawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

看護の理念 患者さんの立場に立ち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します。

看護の基本方針

1. 患者さんの気持ちを大切に、思いやりとまごころ込めた看護を提供します。
2. 患者さんと共に考える看護の実践により患者さんが自ら意思決定が行えるよう支援します。
3. 地域の人々と連携を図ることで患者さんの生活の質の維持向上に努めます。
4. 患者さんの尊厳と権利を尊重した質の高い看護を提供します。
5. 看護の専門性を追求し、根拠に基づいた安全で安心な看護を提供します。

編集後記

第103号のウィズは、いかがだったでしょうか？

9月30日をもって、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する緊急事態宣言およびまん延等防止重点措置が終了し、ニュース等では観光地や繁華街の人手が増加していると報じています。しかし、まだまだ油断は禁物だと思っています。米国CDCなどによるとCOVID-19は非常に怖い病気であり、軽症または中等症の状態から急激に悪化することがあるそうです。特にBMI(Body Mass Index)の略。「体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)」で算出されます。肥満度を測るための国際的な指標。値が30を超えると重症化リスクが高い模様です。本号では、職場紹介シリーズで感染症病棟を紹介しましたが、マスク着用、石鹸による手洗いの励行、三密の回避などによる基本的な感染防止策を続けることが重要だと思います。

さて、暗い話題ばかりですが、海の向こうの米国メジャーリーグでは大谷翔平選手が、記録づくめのシーズンを終えました。本塁打王には一歩及びみせんでしたが、MVP選出に期待しています。やはり、スポーツや芸術、音楽などは元気にしてくれます。

本号でも、ご寄付や心が温まるメッセージなど物心両面のご支援を紹介させていただき、職員一同、元気をいただいています。

今後もウィズでは、タイムリーで有益な、そして元気になる情報をお届けしますので、楽しみにしてください。(萩原 隆)



独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 TEL 0279-23-1010 (代) FAX 0279-23-1011

<https://shibukawa.hosp.go.jp>